

製品名: RN-tre ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab17300

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	USP6NL
別名	USP6NL; KIAA0019; USP6 N-terminal-like protein; Related to the N-terminus of tre; RN-tre
遺伝子 ID	9712.0
SwissProt ID	Q92738
免疫原	抗血清はヒト USP6NL 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 451-500

背景

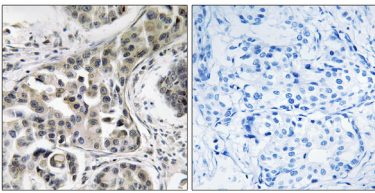
機能: RAB5A の GTPase 活性化タンパク質として機能します。受容体輸送に関与します。EPS8 と複合体を形成し、EGFR の内在化を阻害します。PTM: DNA 損傷時にリン酸化され、おそらく ATM または ATR によるもの。類似性: 1 つの Rab-GAP TBC ドメインを

含む。、サブユニット：EPS8 と相互作用する。、組織特異性： 広く発現している。、機能： RAB5A の GTPase 活性化タンパク質として機能します。受容体輸送に関与します。EPS8 と複合体を形成し、EGFR の内在化を阻害します。、PTM： DNA 損傷時にリン酸化され、おそらく ATM または ATR によるもの。、類似性： 1 つの Rab-GAP TBC ドメインを含む。、サブユニット： EPS8 と相互作用する。、組織特異性： 広く発現している。、

研究分野

-

画像データ



USP6NL 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。